

新年にあたって



香川県商工会連合会

会長 篠原 公七

新年明けましておめでとうございます。

令和七年の新春を迎え、皆様が、健やかに新年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

さて、我が国の経済は、全体としてはコロナ禍を脱して緩やかな回復傾向が続いており、企業においては、収益の改善が設備投資の増加につながる前向きな動きを見せ、また、個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、賃金上昇率の高まりなどを背景に、緩やかに増加しております。

加えて、円安によってインバウンド需要は増加を続けており、特に本県では、本年が三年に一度の現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」の開催の年に当たり、同じ時期に大阪・夢洲で開催される「大阪・関西万博」との相乗効果によって、国内外から多くの観光客の来県が期待されております。

しかしながら、私たち商工会の地域は、急速な少子高齢化や人口減少によって、地域経済の縮小が進んでおり、そこで事業を営む中小企業・小規模事業者は売上の確保が難しく、加えてエネルギーや原材料の価格上昇分に適切に価格転嫁することも困難な上に賃上げ要請への対応も求められるなど、厳しい状況が続いております。

このように厳しい経営環境にある中小企業・小規模事業者に対して、

私たち商工会は、地域の中で最も身近な総合経済団体として、また、地域の中小企業・小規模事業者に対する支援機関として、持続化補助金をはじめとした国や県の各種施策の活用を支援するとともに、事業の確かな実施に向けた伴走型の支援に取り組んでおります。

また、県連では、これまで開催していた「讃岐のイッピン！ええもんフェスタ」を模様替えして、新たに高松空港2階「さぬき銘品店」内に販売ブースを設けて、中小企業・小規模事業者の新たな販路開拓を支援するとともに、働き方改革や生産性の向上、DXなど中小企業・小規模事業者が抱える経営課題に対して、直接、事業者へ専門家を派遣して、その課題解決に向けた支援などにも取り組んでおります。

私たち商工会は、地域の中小企業・小規模事業者にとってなくてはならない総合経済団体として、引き続き、事業者の持続的発展と地域経済の活性化に尽力してまいりたいと考えておりますので、今後とも私たち商工会に対して、格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方にとって、今年一年が実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、新年に当たってのご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたって



全国商工会連合会

会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。

令和七年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震や台風、豪雨等の度重なる自然災害の発生、円安の影響を受けた輸入物価の高騰、最低賃金の上昇など、歴史的な転換点と言える一年でありました。

国内大手企業を中心に業績回復基調となった一方で、地域の中小企業・小規模事業者からは、売上は上がったものの仕入単価上昇に対する販売価格への転嫁が進まない、人手が足りないという声も聞かれ、事業者の業者・業態によって好不況が分かれる厳しい状況が続きました。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十四回商工会全国大会では、全国各地から約三、〇〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施」や「日本経済の起爆剤となる地方創生の推進」など、六項目について満場一致で決議しました。

全国大会の決議項目を実現するべく新たな事業を立案するとともに、皆様の実情に応じたきめ細かな伴走支援体制を構築し、各種事業の推進に全力を注いでいく所存であります。

す。

本年も、いわゆる年収の壁や下請法に関する議論の活発化、生産性向上に向けた省力化投資、更には海外展開拡大並びに起業・創業や事業承継を通じた地方創生など、地域を支える中小企業・小規模事業者を取り巻く経済情勢は目まぐるしく変化することが予期されます。

地域の中小企業・小規模事業者の活力が日本経済の成長につながることは多くの方が意見を一にするとこ

ろです。商工会は地域に根差した唯一の総合経済団体として、その役割を発揮するとともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者の支援と地方創生の実現を推進してまいります。

私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、巳年が意味する、中小企業・小規模事業者及び地域の「再生と復活」の一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

新しい年を迎えて



香川県知事

池田 豊人

明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、日頃から、中小企業・小規模事業者の方々へ寄り添った経営相談から地域内での消費喚起事業に至るまで、幅広い分野にわたる事業活動を精力的に展開され、香川県経済の発展と地域の活性化に多大の貢献をいただいております、深く感謝いたします。

さて、本年は、瀬戸内国際芸術祭や大阪・関西万博の開催、県立アリーナの開館などで香川県の認知度が高まり、大勢の来県が期待される、本県の発展にとってまたとない大きなチャンスのある年です。また、私の就任時に見直し策定した県総合計画「人生100年時代のフロンティア県・香川」実現計画の最終年度を迎えます。

県といたしましては、国内外から来県されるお客様に快適に過ごしていただける受入れ体制の整備や生まれた賑わいを地域の活力に繋げる取り組みを強化するとともに、総合計画の総仕上げに向けて、社会が一体となって取り組む「子育て県かがわ」や産業育成・企業誘致による「産業

拠点香川」の実現、「アート県かがわ」のブランド力向上等に全力で取り組んでまいります。

また、中小企業・小規模事業者の方々が直面している人手不足や物価・人件費の高騰、資金繰り、後継者不在など様々な課題に対しても皆様方と緊密に連携して取り組み、地域経済の確実な回復を目指す所存であります。

皆様方には、今後とも、魅力と活力に満ちた地域づくりにお力添えをいただきますようお願いいたします。

本年が明るく希望に満ちた年となりますよう念願いたしますとともに、香川県商工会連合会並びに各商工会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。



令和七年新年の御挨拶



香川県議会

議長 松原 哲也

新年明けましておめでとうございます。

香川県商工会連合会並びに各商工会の皆様方には、県内の小規模事業者等の振興と発展、地域経済の活性化に多大な御尽力をいただいておりますことに、心より敬意と感謝の意を表します。

さて、我が国では、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復途上にある中、世界的な経済環境の不安定性、原材料価格の高騰、人手不足、デジタル化の遅れや厳しい資金繰りなど、小規模事業者等にとって、厳しい状況が依然として続いております。

このような状況に対応するため、県では、資金繰りや雇用維持などを支援する様々な施策を実施しております。小規模事業者等の皆様は、これらを活用して、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、販路拡大、海外展開、インバウンド需要への対応、事業承継の加速化などの課題に対応していくためには、日頃から伴走型支援により、それぞれの企業・事業

者の強みを熟知しておられる皆様方のサポートが必要不可欠であります。

県議会といたしましては、中小企業や小規模事業者の皆様が、地域の暮らしを守り、地域を支え、地域の未来を創ると考えており、皆様方の活動を全力で支援してまいります。

皆様方におかれましては、今後とも、お互いの協力・連携の下、小規模企業振興を担う地域総合経済団体として、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、香川県商工会連合会並びに各商工会の今後ますますの御発展と、皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

